

# 飯豊連峰保全連絡会 ニュースレター

発行者：飯豊連峰保全連絡会

## ■飯豊連峰保全連絡会 第24回会合の概要について

令和2年6月1日、新型コロナウイルス感染防止のため紙面にて開催された会合では、飯豊連峰保全連絡会幹事交代、令和元年度活動報告、令和2年度活動計画、その他の議題について話し合われました。会合の概要を以下のとおりまとめましたので、お知らせします。

### 議題1 飯豊連峰保全連絡会幹事交代について

第四期（平成30年度～令和2年度）途中ではありますが、各種理由により以下のとおり幹事の交代を行うことについて、本会の承諾をいただきました。

＜変更前＞			＜変更後＞		
役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
代表	平田 大六	関川村山の会		変更なし	
幹事	井上 普	エーデルワイス山岳会	幹事	高橋 源一郎	飯豊の山の案内人の会
幹事	平野 茂夫	飯豊A G C		変更なし	
幹事	三瓶 常夫	西会津山の会		変更なし	
幹事	伊藤 直	新潟県山岳協会		変更なし	
幹事	佐久間 雅義	下越山岳会		変更なし	
幹事	井上 邦彦	小国山岳会 NPO 法人飯豊朝日を愛する会	幹事	井上 邦彦	小国山岳会
			幹事	草刈 広一	NPO 法人飯豊朝日を愛する会
幹事	伊藤 吉郎	飯豊山岳会		変更なし	
幹事	水澤 康治	中条山ノ会	幹事	稲葉 充	波石同人

### 議題2 令和2年度飯豊連峰保全連絡会活動計画

当会の令和2年度活動について、下記のとおり承諾されました。

活動	日程	場所	内容
技術講習会	7月11日（土）	小国町（座学）	新型コロナウイルス感染防止のため中止
合同保全作業下見	7月12日（日）	飯豊連峰丸森尾根	新型コロナウイルス感染防止のため中止
合同保全作業	8月29日（土）～30日（日）	飯豊連峰丸森尾根	新型コロナウイルス感染防止のため中止

### 議題3 その他

#### ●会員からの意見概要

裏面に続く→

- ・新型コロナウイルス感染拡大を受け、山岳利用や本会の保全作業のあり方も新しい方法を模索する必要がある。
- ・年2回の会合のうち1回を現地持ち回りとし、会で仕切りを行ってはどうか。
- ・保全作業にはじめて参加する方が「もう一度参加したい」という雰囲気作りが必要。

## ■令和2年度飯豊連峰保全連絡会幹事会の結果について

令和2年12月9日（水）に福島県喜多方市山都開発センターで開催されました幹事会では、令和2年度活動報告及び令和3年度計画等について話し合われました。幹事会の概要をまとめましたのでお知らせいたします。

### 議題1 令和2年度活動報告

#### 1. 植生復元箇所モニタリング結果

梶川尾根上部、天狗ノ庭、御西岳避難小屋付近、玄山道分岐の4地点で実施したモニタリングの結果について、小国山岳会 井上幹事より、動画映像を用いて説明がなされ、土嚢の隙間、ヤシロールの湾曲部などに土がたまり、植生が回復してきており、御西岳避難小屋付近では今年初めて復元した高山植物が開花したことが報告されました。



梶川尾根上部  
排水溝下部は旺盛に回復している



玄山道分岐  
流水路と分離した歩道は問題なく機能していた



御西岳避難小屋付近  
2020年7月30日

#### 2. 登山者カウンター結果

飯豊地域川入登山口、胎内登山口にて計測している標記報告について、裏磐梯自然保護官・羽黒自然保護官より結果概要等が報告されました。本年度はコロナの影響を受け、「日帰り登山者増加」「単独登山者増加」「7月は例年より減少し、8月・9月は例年より増加」の傾向だったと分析されました。

- ・川入口の入山者数(前年同月比)：7月52%、8月95%、9月120%、10月77%→9/25～10/15バッテリー不足による欠損があるにも関わらず9月は過去最多の登山者数となった。
- ・胎内口の入山者数(前年同月比)：6月171%、7月60%、8月155%、9月185%、10月167%→6月は設置が早かったことと団体が入山したことが原因と思われる。

大日杉口、葡萄沢口の登山届けを集計・分析した結果について、大日杉小屋管理人である伊藤吉郎幹事より資料の配付と報告がありました。

- ・前年比67%→ツアー客は県警本部に提出して登山口に提出しない傾向がある。

### 議題2 令和3年度活動計画

令和3年度の活動計画について検討の結果、以下の計画案となりました。この計画案は、第25回会合に諮られます。

活動	日程	場所	内容
第25回会合	6月1日(火)	胎内市	令和3年度活動計画等を共有 代表・幹事の改選

保全技術講習会	合同保全作業下見前日	小国町	合同保全作業の基本について座学を実施
合同保全作業下見	未定	飯豊連峰 丸森尾根付近	合同保全作業場所の下見を実施
合同保全作業	未定	飯豊連峰 丸森尾根付近	検討中

### 議題3 その他

#### 1. 登山道保全技術マニュアル作成について

これまで飯豊連峰、朝日連峰で実施してきた登山道保全技術をマニュアルにまとめる作業を実施中であることがニュージェック川端氏より報告されました。

#### 2. 大雪山登山道保全関係者との意見交換

環境省北海道地方環境事務所より、web による登山道保全に関する意見交換会を計画しており、飯豊、朝日連峰関係者にも参加依頼があるかもしれないことがニュージェック川端氏より報告されました。

#### 3. 飯豊連峰におけるソロテント利用者増加について

新型コロナウイルスの影響とソロキャンプブームにより、ソロテントを持参する登山者が増えており、避難小屋周辺に野営している状況報告がありました。この報告を受け、まずは登山者への普及啓発が必要であり、本会は植生保全の観点からの周知と、登山者の意見を問う「飯豊フォーラム」を開催してはどうかとの意見が出され、今後検討を進めていくことになりました。

### ■事務局からのその他連絡事項について

#### 1. 令和2年度技術部会会合 延期 について

令和3年1月23日(土)、米沢市で開催予定となっていた技術部会は、新型コロナウイルスの非常事態宣言が東京をはじめとする複数県に発令され、複数県から会員の集まる会議の開催は感染リスクが高いと判断されたことから、令和3年度以降に延期されました。

#### 2. 合同保全作業の資材提供について

山形県村山総合支庁環境課より、合同保全作業資材としてヤシ土嚢袋 50 枚を提供いただけると連絡をいただきました。ありがとうございます。

#### 【発行者】飯豊連峰保全連絡会

(事務局) 東北地方環境事務所 (増田、澤野)  
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 3-2-23  
TEL : 022-722-2874 FAX : 022-722-2872

#### 【参考ホームページ】

・環境省 磐梯朝日国立公園 各種資料  
(飯豊連峰保全連絡会の会則やニュースレター等)  
<http://www.env.go.jp/park/bandai/data/index.html>